

9月 モニターレポート		枚方出張所
担当区間	淀川中流左岸 枚方大橋～大阪府京都府境界(京阪橋本駅付近)(左岸25.7k～34.6k)	
モニター実施日時	令和2年9月26日(土) 11時頃～13:00時頃	
天候	曇り時々晴れ	
<p>(見出し)</p> <p>今月は、府道13号樋之上北あたりから淀川の河川敷に上がり、下流に向けて御殿山の牧野揚排水機場付近までの約4kmほどをモニターしました。</p> <p>路面、看板等の状態、ゴミの投棄、自転車の暴走などの利用者のマナー等について報告します。</p>		
<p>(内容)</p> <p>&lt;樋之上北～下流に向けてサイクリングロードに入る&gt;</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>先月の調査のときとは打って変わって、大変涼しい調査となりました。天気は曇りで時々日が差す程度です。暑さが和らいだことと土曜日ということもあり、サイクリングやウォーキング、ジョギングをしておられる方がたくさんすれ違いました。これから秋にむけて利用者がどんどん増加すると思われます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>ラムネの空き瓶が粉々に割れていました。大変危険です。ゴミの投棄も目立ちます。</p>		



5センチほどの小さな朝顔のような花がたくさん咲いていました。調べたところヒルガオのようです。先月の調査に比べ、今回はあちこちでいろんな花を見つけました。厳しい暑さが和らぎ雨がたくさん降ったので、道路際の雑草も枯れているものは無く生き生きしておりました。2m以上もあるススキが生えており、秋を感じさせます。

<淀川上流31.5km付近>



向かって右手に流れている水路に、道路に溜まった雨水を流し込むため？に土手が綺麗に工事されておりました。ただ、雑草で埋まりかけていたので手入れが必要かと思いました。



楠葉方面からのサイクリングロードとの合流地点。一枚目写真の左側に別れる道を下流にむけて進みました。緊急用河川敷道路の看板がたっておりまして。草が綺麗に刈り取られて看板も新しかったので、最近立てたような感じでした。

その奥にあった注意喚起の看板はほぼ雑草に埋もれて見えなくなっていましたので、ついでにこちらの方まで手入れをしていただきました。ありがとうございました。





左から、アキノノゲシ、アレチノハナガサ、クズ。

河川敷に大量に茂っているつる植物は、クズだということが分かりました。クズって葛餅とかのクズ？と調べてみたところ、やはり葛で、この花は健康食品やサプリメントにも利用されているとか。身近な河川敷に群生していたと知りちょっとびっくりしました。もしかして知らなかったのは私だけでしょうか？

<淀川敷牧野グラウンド、淀川上流31km地点付近>



グラウンドに出る手前に橋がありますが。この橋付近のアスファルトにひび割れ、剥がれがありました。

また、鉄パイプで出来た欄干のあちこちに大量のクモの巣が張られておりました。不規則な形状のクモの巣はセアカゴケグモの巣だと何かで見たことがあるので、クモの確認をしようと探しましたが見当たりませんでした。この橋の上で釣りをしている人もおられたので、クモの確認や注意喚起の看板等を立てた方が良くもしいないと思いました。



グラウンドでは少年野球の練習かなにかがあったようで、子ども達の声が聞こえてきました。



グラウンドに設置されているトイレにはトイレトペーパーがありませんでした。トイレに、利用者に手洗いを促す張り紙がしてあるにも関わらず、トイレにもトイレ付近にも手を洗うための水道らしきものは見当たりませんでした。



グラウンドを過ぎてしばらく行ったあたりに、葛の茂みの中になにやら看板らしきものを発見。立ち入り禁止の看板らしいですが、殆ど見えません。



このあたりからツククサの群生もみられました。



歩いていると時折ブンブンという音がすることがあり、蚊かアブがいるのかと思っていたら、音の主はミツバチでした。

体全体が黄色っぽいのでセイヨウミツバチでしょうか。両足にいっぱい花粉団子をつけているところを撮影することができました。

<穂谷川手前、淀川上流30.5km地点付近>



ここまでの間もタバコの空き箱やランチパックの袋、ペットボトルなどなど利用者が飲食して投げ捨てたと思われるゴミがたくさん点在していましたが、このあたりから缶チューハイや自転車のパーツ？などの大きめなゴミが見受けられました。残念です。



道路まで大きくせり出した木の枝。風雨で折れたりしては危険なので、ちょっと枝を伐採して手入れをしたほうが良いかと感じました。





自転車のスピードに関する注意喚起の看板がありました。今回の調査中、気候の良い土曜日ということもあってたくさんのサイクリングの方とすれ違いましたが、猛スピードで背後からスレスレをすり抜けていくロードバイクに何度も冷や汗をかきました。かなり大きな看板ですが、看板の効果がまったくでないように感じます。ウォーキング、ハイキング、ジョギングなど低速、徒歩で楽しむ方たちもたくさん利用されておりましたので、皆が安全に利用できるよう、看板をもっと目立つように工夫することができたら良いと感じました。



穂谷川。堤防が綺麗に整備されています。白鷺がおりました。





穂谷川を超えたあたり。完全に雑草にうもれた看板。雑草の奥に、投げ入れたとみられるゴミの袋がありました。



雑草の茂みの奥に鳥獣保護区。大変見にくいです。



点在するゴミが大変目につきました。マスクのポイ捨ても複数みられました。自転車が止めてありましたが、付近に持ち主らしき人もおらず。乗り捨ててでしょうか。



茂みに向かって靴が揃えて脱いであり、ちょっと怖くなりました。

<淀川上流28.5km付近>



路面を大きく補修した跡があり。



大きくカーブする道を過ぎたあたりから左手にロープが張られて、立ち入り禁止の看板が複数建てられておりました。



立ち入り禁止と書かれたエリアへの入りしき道があり、そこはロープ等で塞がれてはおりませんでした。その先には入らず覗き込むと、奥には池があり、なにやら植物が植えられて手入れがなされているようです。





不法占拠等ではなく、淀川工事事務所枚方出張所の管轄の土地らしいです。



牧野揚排水機場のあたりで今回の調査を終りました。

今回の調査は暑くもなく非常に歩きやすい調査でした。季節が良くなり河川敷の自然もじっくり観察できて大変よかったです。

ただ、全般に渡って利用者のゴミ（飲食物とタバコ、マスクが主）がたくさん捨てられていたのがとても残念でした。大きなラジカセの不法投棄もありました。

また、サイクリングロードでもあるので自転車の利用者がとても多いのですが、道いっぱいに並走して疾走する自転車や、猛スピードですり抜けていく自転車には何度も怖い思いをしました。ロードバイクは早い上に音が殆どしないので、すり抜かれて初めて自転車の存在に気づくという感じです。中には登山用のカウベルを自転車につけて走っている方がいて、自転車が近づいてくると音でわかったのでこのアイデアは大変良いと思いました。スピードの出しすぎ注意の看板だけでなく、並走禁止や左側走行を守る、またこのように音の出るものをつけて走るなど、他の利用者也安全に利用できるマナー、アイデアなどを告知できる看板等の設置も良いのではと思いました。



(意見・感想・処置等)

9月のモニター報告有難うございました。

猛暑の夏もやっと終わりやっと秋の気配を感じられる時期となりました。

今年の夏は例年と比べて雑草の生育がよく、緊急用河川敷道路に設置された看板や標識類はすっかり雑草に飲み込まれてしまいました。

緊急用河川敷道路は堤防除草の対象となっていないため除草は実施しておりませんが、重要な看板もありますので直営で周囲だけ除草している箇所もあります。

モニターのご意見のとおり看板は設置しているにもかかわらず効果をでないことは当所としても認識しております。

これは淀川だけではなく都市部をながれる関東の河川でも同様な問題が発生しています。

緊急用河川敷道路については当然河川法の適用をうけておりますが、河川法ではマナーを守らない自転車走行を取り締まることが出来ません。

緊急用河川敷道路ですので道路法の適用は受けていませんので、マナーを守らない自転車走行の対策に苦慮しているのが現状です。

今後有効な対策を検討してまいります。自転車走行でもキープレフトは常識であり、道幅いっぱいには拡がって走行することはマナー違反も常識です。自転車走行者のモラルに訴えるしかないのが現状です。

ロープを張り巡らしている池はひょうたん池といって当所が管理している施設です。

池ですこし深い箇所もあるため河川利用者の入口を限定して利用していただいている状態です。

池には野鳥が訪れるためバードウォッチングの人がよく訪れています。

池の周辺の花壇等については誰かが勝手にやっている不法耕作です。

それでは10月のレポートをお待ちしております。



